

SMP006-06

会場:303

時間:5月25日 16:00-16:15

海洋底かんらん岩の微量元素組成：真のマントル化学組成の追求 Trace element concentrations in ocean floor peridotites: the pursuit of real mantle signatures

森下 知晃^{1*}, ヘルブランド エリック², 永島一秀², 田村 明弘¹
Tomoaki Morishita^{1*}, Eric Hellebrand², Kazuhide Nagashima², Akihiro Tamura¹

¹ 金沢大学, ² ハワイ大学マノア校

¹Kanazawa University, ²University of Hawaii at Manoa

我々は、海洋底で直接採取されたサンプルを用いて、マントルの化学的特徴を明らかにすることを試みている。海洋底かんらん岩は、様々な程度で蛇紋岩化を受けていることから、局所分析による2次変質を免れた初生鉱物領域の分析が必須である。そこで、SIMS, LA-ICPMSを用いて、微量元素測定を行っている。特に、軽元素に着目すると、しばしば測定値が大きく変動する。発表では、我々が分析する上で直面している問題点と、現在わかってきた化学的特徴について簡単に紹介したい。

キーワード: 海洋底かんらん岩, 2次イオン質量分析計, レーザーアブレーション-ICPMS, フィールドエミッション電子顕微鏡

Keywords: Ocean floor peridotite, SIMS, LA-ICPMS, FE-EPMA